

研修プログラム名【 皮膚科基礎プログラム 】

1. 診療科（専門領域）

皮膚科

2. 研修期間

2年間

3. 募集人数

1、2名

4. 短期目標

- ・「日本皮膚科学会認定皮膚科専門医研修目標および研修内容」に則り、医師としての全般的基本能力の修練を基盤に、皮膚科専門医に必要な、皮膚疾患の高度な専門知識・診断・治療技術を習得し、関連領域に関する広い視野をもって診療内容を高める。

5. 短期取得手技

- ・皮膚疾患の診断・鑑別のための知識
- ・診断のために必要な特殊検査の手技（パッチテスト、皮膚生検、薬剤アレルギーテストなど）
- ・皮膚腫瘍に対する手術手技、外傷に対する小外科的手技
- ・病棟管理とそれに関わる処置・手技
- ・臨床例の評価・まとめ・発表

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 1名、非常勤 2名

診療科研修の指導にあたる医師 1名

主として研修指導にあたる医師の氏名 堀内義仁

// 診療科経験年数 20年

8. コンセプト

- ・皮膚疾患全般について広い知識を持ち、それらの疾患に対して適切な対処ができるように経験を積む。
- ・重要疾患（重篤な疾患、希少な疾患、皮膚科学向上のために示唆に富む症例）について、掘り下げて追求・研究を行う方法を知り、自分自身で実行できる医師となる。
- ・疾患だけではなく、患者様自身、その家族、社会全般に対しても広い視野を持つ、信頼される医師の育成を目指す。
- ・病院の中での皮膚科の立場を理解し、他部門との円滑な協力が行える技量を身につける。

9. 共通領域研修について

- ・ 熱傷の治療、形成外科手術については、当院形成外科とタイアップした皮膚科研修期間内での研修も可能。